

新たな県総合計画の全体構成（案）について

新たな県総合計画は、「将来構想」、「計画推進の基本姿勢」、「基本計画」、「地域づくりの基本方向」、「挑戦する県庁への変革」の5部構成とし、その概要は以下のとおりとする（構成の詳細は次頁）。

なお、県民の皆さまとともに「新しい茨城づくり」に挑戦していくための指針として、誰もがわかりやすいものとするため、全体をコンパクトにするとともに、図表や写真を載せるなどビジュアル面も配慮するものとする。

1 将来構想

本県を取り巻く環境の変化や本県の発展可能性などを踏まえて、概ね2050年頃を展望した新しい茨城づくりのグランドデザインを示すものとする。

2 計画推進の基本姿勢

計画を推進するための基本的な考え方を示すとともに、PDCAサイクルによる実効性の高い適切な進行管理等を示すものとする。

3 基本計画

基本理念に掲げる「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、今後（平成30年度からの）4年間に挑戦する政策・施策・取組を、総合的かつ体系的に示すとともに、4つのチャレンジに取り組むことで描かれる、近い未来の姿（概ね10年後の姿）を示すものとする。

4 地域づくりの基本方向

地域の特性や課題に対応した地域づくりの基本的な考え方や方向性を示すものとする。

5 挑戦する県庁への変革

計画に定める全ての施策展開を下支えする基盤として、今後4年間の行財政運営の取組等を示すものとする。

項目別の主な記載内容（案）

区分	項目	記載内容（案）
はじめに	1 計画策定の趣旨 2 計画の構成と期間	○ 計画策定の趣旨，全体構成及び目標年度について簡潔に示す。
第1部 将来構想	第1章 時代の潮流と茨城のポテンシャル 第1項 時代の潮流 第2項 茨城のポテンシャル	○ 「未曾有の人口減少・超高齢社会」「グローバル化の進展」「Society5.0の実現」など，本県を取り巻く社会経済情勢の変化とそれに伴う課題について記述する。 ○ 茨城の更なる発展につながる地域特性や地域資源等について整理し，今後の発展可能性等について記述する。
	第2章 人口の展望 【茨城県の人口の展望】	○ 2050年頃までの茨城の人口の見通しを示す。
	第3章 茨城の将来像 第1項 基本理念 「活力があり，県民が日本一幸せな県」 第2項 茨城のグランドデザイン	○ 「新しい茨城」づくりを進めるうえでの基本理念を示す。 ○ 2050年頃を展望した新しい茨城づくりのグランドデザインを示す。
第2部 計画推進の 基本姿勢	1 県民とともに挑戦する「茨城づくり」 2 未来を展望した政策展開 3 戦略的な行財政運営 4 政策の効果検証・改善による目標実現へのチャレンジ	○ 計画を推進するための基本的な姿勢を示すとともに，実効性の高い適切な進捗管理等を示す。
第3部 基本計画	第1章 基本的な考え方	○ 「新しい茨城」づくりを着実に進めるための基本的な考え方を示す
	第2章 「新しい茨城」づくりに向けた4つのチャレンジ 1 「新しい豊かさ」へのチャレンジ 2 「新しい安心安全」へのチャレンジ 3 「新しい人財育成」へのチャレンジ 4 「新しい夢・希望」へのチャレンジ	○ 今後（4年間）に挑戦する政策・施策・取組を体系的に示す。 ○ チャレンジ毎に「挑戦する施策」を示すとともに，概ね10年後の姿を描く。 ○ 政策毎に「現状と課題」，「具体的な施策」を示し，施策毎に「主な取組」，「数値目標」等を示す。
第4部 地域づくり の基本方向	第1章 基本的な考え方 1 地域づくりの視点 2 地域区分の考え方	○ 地域づくりにあたり，基本的な考え方や推進のための視点等について記述する。
	第2章 地域区分毎の基本方向	○ 地域区分毎の地域づくりの方向性について記述する。
	第3章 広域的な地域づくり	○ 本県を代表する地域資源の一つである霞ヶ浦の将来像を描く。
第5部 挑戦する県庁 への変革	1 挑戦できる体制づくり 2 未来志向の財政運営	○ 全ての施策展開を下支えする基盤として，行財政運営の「主な取組」等を示す。